

保育計画成果報告書

| | |
|---------|--------------------------------|
| 法人名 | (株)藤チャイルド |
| 施設名 | 紺屋町保育園 |
| 報告者（役職） | 藤尾 由紀子（園長） |
| 住所・連絡先 | 大阪府高槻市紺屋町9-7 |
| | ☎ 072-668-4152 |
| | E-mail piku.mama0706@gmail.com |

○タイトル（保育計画）

おひさまとまほうの砂場

○主な助成備品

砂場用のプール、砂、砂場用のおもちゃ

1. 保育計画策定の目的

砂遊びのもつ役割はとても大きいと思います。乳児のヨチヨチ歩きの際は砂場をしっかりと踏みしめることで上手にバランスをとって歩くことを覚えることができます。

砂を握ったり、放したり、道具を使って遊びます。手や指の動きをコントロールする力をつけることができます。幼児期の子どもたちは砂遊びを通して創造性や想像力を養い、お友達との道具のやりとり、貸し借りで社会性、協調性が身につきます。

屋上に砂場がある為、衛生面に敏感になっている保護者の方には大変喜ばれています。

砂遊び、散歩、リズム遊びは保育にとってとても重要な事と考え、当園では重要視しています。なにより子どもたちは砂場が大好きです。



2. 具体的な実施内容

乳児

- ・砂をじかに触り感覚を楽しむ。
- ・手や服を汚す経験をする。
- ・保育士と型抜きで物を作ったり壊したりする。

幼児

- ・自由な発想で自分の好きな物を作る。
- ・逆にテーマを決め、考えながら作る。
- ・全員で大きな作品を作る。
- ・遊具に限りがあるので、遊びたいけど順番を待ち我慢することを覚える。



3. その成果と評価

砂や泥というシンプルなものを使う遊びは想像力を育みます。砂に絵を書いたり、お山を作ったり、泥団子を作ったり、砂場が工事現場になったり、遊び方は無限大。

砂場の中でのめごともなくきちんと保育士の目が届き、安心して取り組むことができます。また、砂場以外での遊びでもトラブルになる取り合いなども少なく、自分たちで工夫して遊ぶようになりました。

4. 今後の課題と展望

砂遊びは年齢をこえて誰もが大好きな遊びです。

砂遊びは子どもの五感、想像力、考える力を養うので、創造力を伸ばす最適な遊びです。

これからも子どもたちの目線になって考え、もっと役に立つことがないか、

職員全員で考えていきたいと思っております。

以上